

健康投資

健康投資効果

健康経営で解決したい 経営課題

健康投資施策の取組状況 に関する指標

従業員等の意識変容・ 行動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

様々な効果に関連する
健康投資（*）

定期健診実施

健康増進施策

健康管理システムの導入

各種休暇制度の導入

ABW、テレワーク、ワーケーション・マイブレイス制度・海外拠点への展開

CASBEE-WO取得、アート・植栽等の導入、タウンホールミーティング、在宅家具割引販売

1on1、メンタリング、ラインクア、ストレンクスファイナダー等研修実施

瞑想・休憩室等のリチャージスペース設置、工場休憩室・食堂のリニューアル

保健指導、オフィスで野菜、健康弁当提供、野菜栽培キット配布

ラインクア・セルフケア研修、定期的な産育休暇・介護休暇説明会、障がい者サポート

ABW導入拠点従業員数、フレックス導入部門数、テレワーク実施率、所定外労働時間数

各施策導入拠点(従業員)数、イベント開催拠点数、各拠点のリニューアル数

各研修参加率、実施後アンケート

瞑想/休憩室数、福利厚生、制度・スペース利用率

生活習慣指導数、野菜、健康弁当提供拠点数

入社・異動時の面談数、産業医・保健スタッフ指導数

自由度・裁量の高い働き方スコアの向上

労働環境(職場・自宅)の快適性スコアの向上

コミュニケーションの活性化

休憩・休養・余暇の評価スコアの向上

ヘルスリテラシーの向上

従業員・ワークエンゲイジメントの評価スコア

ソーシャルキャピタルの評価スコア

従業員のパフォーマンススコア向上

組織の活性化スコア向上

全従業員が
活き活きと、
自分自身と
顧客や社会全体の
より良い
“明日の「働く」を、
デザインする。”
を実現すること。

※当社の従業員は健康状況や生活習慣については全体的に平均以上となっており、従業員が活き活きと働くためには、従業員・ワークエンゲージメントおよびソーシャルキャピタルの可視化・改善により、従業員のパフォーマンススコアおよび組織の活性化スコアを向上させることが重要であると考えています。